

2022年8月1日

関係各位

法政大学HOSE Iミュージアム
館長 金井 敦 (公印省略)

任期付専任所員の公募について (依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学HOSE Iミュージアムでは、下記の要領により任期付専任所員の公募を行うことになりました。

つきましては、関係者各位にご周知いただきたくお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|---------|---|
| 1 職名 | HOSE Iミュージアム任期付専任所員 (教授・准教授・講師) |
| 2 所属 | HOSE Iミュージアム |
| 3 募集人員 | 1名 |
| 4 採用予定日 | 2023年4月1日 |
| 5 専門分野 | 大学史、近現代史、博物館学など本ミュージアム業務に資する専門分野 |
| 6 業務内容 | (1) HOSE Iミュージアムの企画・運營業務
(2) HOSE Iミュージアム、法政大学史に関連する調査・研究
(3) HOSE Iミュージアムと学内外研究・教育組織との連携強化およびその成果の外部発信 (企画展の企画・実施、紀要作成等)
(4) HOSE Iミュージアムに関連する講演・研修など学内外への発信
(5) 法政大学における自校教育 |
| 7 主な勤務地 | 主に法政大学市ヶ谷キャンパス (東京都千代田区富士見 2-17-1) |
| 8 任期 | 3年
任期満了後、本ミュージアムにおいて特に必要と認められる場合には、所定の審査を経た上で、大学と本人双方の合意により、通算10年を限度に契約を更新する場合があります。ただし、この場合も満70歳に達した日の属する年度の末日までを上限とする。 |
| 9 待遇 | 給与、手当等については、学内規程による。社会保険 (健康保険、厚生年金保険、介護保険および雇用保険) については、法の定めるところにより加入する。 |
| 10 応募資格 | (1) 原則として、博物館法が定める学芸員の資格を有すること。
(2) 修士課程を修了し、学問分野を横断する広い研究関心と高い研究姿勢を有すること。
(3) 本ミュージアムの理念と活動および運営をよく理解し、その遂行に積極的に寄与できる能力と熱意を有すること。
(4) 博物館あるいは大学史関連の業務経験を有すると尚可。
(5) 国籍は問わないが勤務に支障のない日本語能力を有すること。 |

- 1 1 提出書類
- (1) 履歴書（下記*参照） 原本 1通+コピー 5部
- (2) 業績一覧（下記*参照） 6部
- *上記(1)(2)については本学所定の様式を使用のこと。様式は本学公式サイト「採用情報」https://www.hosei.ac.jp/saiyo/museum_bosyu/よりダウンロード可能。
- (3) 主要業績 3点とそれらの概要（各400字程度）。業績はコピーまたはPDF等の写しも可。 各6部
- (4) 学位の取得証明書もしくは最終学歴の修了証明書 原本 1通+コピー 5部
- (5) 着任後のHOSEIミュージアムにおける勤務に関する抱負（A4用紙横書きにて2000～3000字程度） 6部
- (6) その他の参考となる資料（応募資格(4)に関連する業務実績など） 提出は任意 提出の場合は各6部
- (7) 推薦書 2通、および推薦者のご所属、ご連絡先 原本 1通+コピー 5部
- (8) (1)～(7)の電子ファイルを保存したCD 1枚
- 1 2 応募締切 2022年9月30日（金）当日消印有効
- 1 3 応募方法・書類提出先
- 封筒に「任期付専任所員応募書類在中」と朱書きし、以下の宛先に簡易書留、EMSなど手元に記録の残る方法で郵送すること。
- 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
法政大学 HOSEIミュージアム事務室 宛
- 1 4 選考方法
- 提出書類による第一次審査、ついで面接などによる第二次審査を経て選考する。なお第二次審査時の旅費・滞在費等は応募者の自己負担とする。
- *原則として提出書類は返却しない。提出いただいた個人情報には、選考の目的に限定して使用する。
- 1 5 その他
- 本学ではダイバーシティ化を推進しており、本件も、男女共同参画社会基本法等の理念に基づいて選考を行う。
- 本ミュージアムの概要等は右記URLを参照。<https://museum.hosei.ac.jp/>
- 1 6 問い合わせ先 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
法政大学 HOSEIミュージアム事務室
Tel : 03-3264-6502
E-mail : museum_boshu@ml.hosei.ac.jp

以上